

インデックス

ふくしまの311から
ふくしまの環境のいま

放射線ラボ その1

放射線ラボ その2

環境創造ラボ

環境創造シアター

体験学習の紹介

知識

コミュニティ福島 名前の由来

交流棟の愛称「コミュニティ福島」は、英語の「コミュニティ」(交流)と福島県の愛称「マスコットキャラクター」(キビタン)を合わせた言葉です。

1,612作品の応募から、県内の小学生が考えた「コミュニティ福島」が、ふくしまの未来を考える対話や交流の場でもある交流棟の理念に合致し、親しみやすく、愛着を持ちやすいという理由で選ばれました。

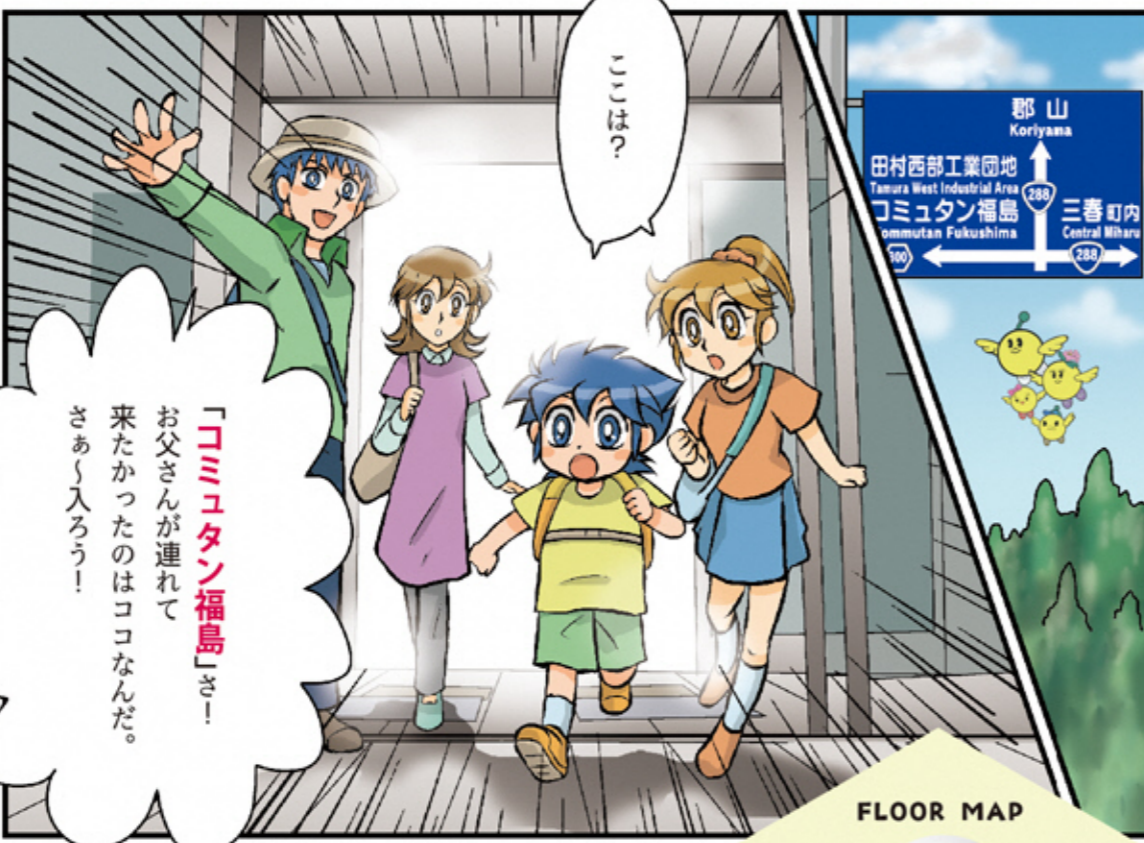


それじゃあ
出発だ!



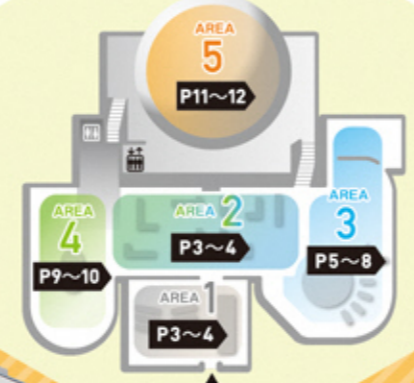
お父さんに
任せなさい!

子どもたちがまだ小さいころに起こった大地震と原子力発電所事故。
ふくしまの今を知ることができる施設「コミュニティ福島」を以前出張した際に知り、家族全員を連れて行くことを今回の旅行の目玉と決めていたのだった。



「コミュニティ福島」さ!
お父さんが連れて
来たかったのはココなんだ。
さあ入ろう!

FLOOR MAP



ふくしまの未来を描く。

福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」(平成28年7月オープン)は、ふくしまの現状や放射線・環境問題について、体験型の展示や全球型ドームシアターなどで、楽しく学ぶことができる施設です。皆さまの不安や疑問に答え、ふくしまの環境の回復と創造への意識を深めていただき、また、それぞれの立場からふくしまの未来を考え、創り、発信するきっかけとなる場を目指しています。



知識

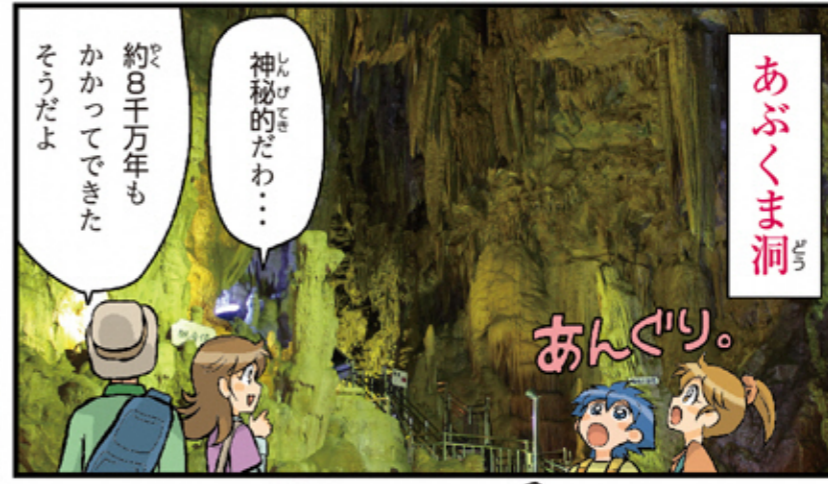
あぶくま洞

福島県田村市にある鍾乳洞。およそ8,000万年前の歳月をかけて創られた大自然の造形美。様々な形の鍾乳石を見ることができ、その多様さは東洋一ともいわれます。

住所/田村市滝根町菅谷東金山1

日本三大桜のひとつ。樹齢1,000年を越える巨木に可憐な花が誇るさまは、見る者を圧倒する美しさ。4月中旬から下旬が見頃です。

住所/三春町大字滝字桜久保



あぶくま洞

神秘的だわ…
約8千万年も
かかってできた
そうだよ

あんどり。



ふくしまへ
観光にやってきた
ファミリー



次はどこ?
パパ、

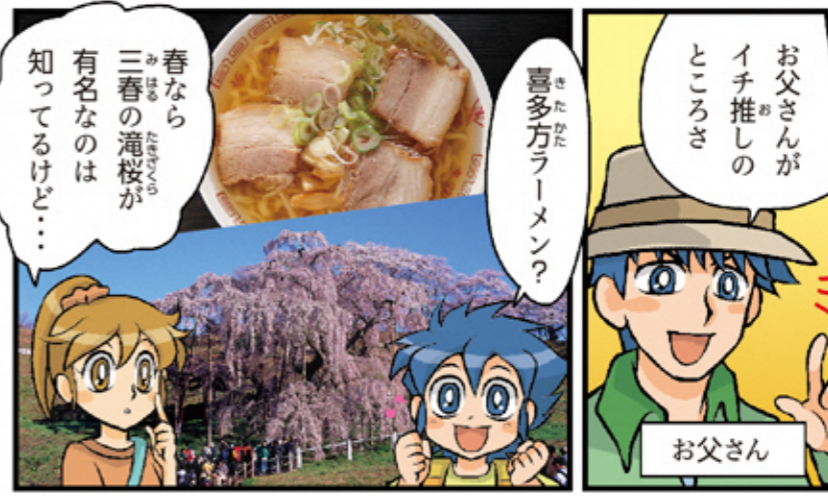
ほんと
ふくしまに来て
よかったわね

あぶくま洞
すごかったね!

弟(小3)

姉(中1)

お母さん



春なら
三春の滝桜が
有名なの
知ってるけど…

喜多方ラーメン?

お父さんが
イチ推しの
ところさ

お父さん



わあ~!

コミュニティ福島 みんなの想い

知 3
原子力発電所の事故のこと、ふくしまの歩みと今のことを知ってほしい。

学 ぶ
放射線ってどんなもの? どんなことに気をつければいい?

考 え 3
豊かな自然環境と野生生物、人と生きものとの共生を考えよう!

学 ぶ
放射線ってどんなもの? どんなことに気をつければいい?

創 3
想いを一つに、ふくしまの未来をみんなで創ろう!

教 え 3
安心して暮らせるまちづくりのため、大切なことを教えます。

分 か 3
いろんなことを体験し、何が大切かを分かってほしい。

気 づ く
自分ができること、みんなのできることに気づこう。

